

消防防災分野において有効に活用できると認められる
「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品
 (一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人日本消防設備安全センターでは、平成30年3月12日付けで、一定以上の地震を感知した時にブレーカーを遮断し、地震時に発生する通電火災を防止することができる感震ブレーカー等（簡易タイプ）を次のとおり推奨しました。

システム・機器名	感震ブレーカー等（簡易タイプ）
システム・機器型式記号	k i 感震センサー HKIA002-AS1、HKIA002-AS2
申請企業名	ケー・アイ技術株式会社
推奨番号	推防災第42号
推奨年月日	平成30年3月12日
推奨の有効期限	平成32年3月31日

地震火災／通電火災の予防対策に

k i 感震センサー

揺れを精確迅速に感知して電源をカット
 自分で取付けOK!
 設置簡単・電気工事・メンテナンス不要の手間いらず

安心簡単 高精度！



HKIA002-AS1
アース線タイプ



HKIA002-AS2
アース端子タイプ

(取付けイメージ)



※アース線タイプとアース端子付きタイプの2種類があります

ポイント①手間いらず

- ・電気工事不要、自分で簡単に取付け可能
- ・電池不要でメンテナンスいらず
- ・遮断後の復帰動作は不要

ポイント②安心・安全

- ・感知後3分間は遮断待機するので、夜間でも慌てず行動できるので安全です
- ・遮断待機状態中に停電が発生した場合には、復電時に遮断しますので安心です

ポイント③高性能・低価格

- ・感知震度5強と震度6の切替スイッチ搭載
- ・他社類似品より高性能でありながら低価格



👍 ココが違う！

独自開発の高精度電子回路で地震の揺れを感知、計測震度基準に沿った精確な感知性能が大きな特徴です

k i ケー・アイ技術株式会社

本製品「感震ブレーカー等(簡易タイプ)」は、一定以上の地震を感知した時に、漏電ブレーカーを遮断し、地震時に発生する通電火災を防止するコンセント用アダプターで、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

1 特長

- (1) アース付コンセントに設置し、地震を感知するとアース線に擬似漏えい電流を流して、分電盤に設置されている漏電ブレーカーを作動させるものである。
- (2) 地震波感知から3分後に擬似漏えい電流を流す照明確保機能を有する。
- (3) 地震波感知から擬似漏えい電流を流すまでの3分間に停電すると、地震波感知を記憶して、復電時に擬似漏えい電流を流す地震波感知記憶機能を有する。
- (4) 停電中に地震が発生してもセンサーは作動しないが、家屋倒壊(30度以上の傾き)の場合は、復電時に擬似漏えい電流を流す機能を有する。
- (5) 緑色に点灯しているLEDランプは、地震波を感知すると赤色点滅になり地震発生を知らせる機能を有する。
- (6) テストボタンの短押し(2秒未満)によりLEDが赤色点滅し感震機能を働かせず動作確認ができるほか、テストボタンの長押し(2秒以上)で即時に擬似漏えい電流を流すことができる。
- (7) リセットボタンにより遮断不要時には地震波感知を無効化することができる。

2 構造・機能

- (1) 本製品は、「感震ブレーカー等のガイドライン」に基づく震度5強相当の標準試験の揺れに対応している。
- (2) 地震波を感知した場合、擬似漏電回路のリレーを作動させ、抵抗を通じて約50mAの擬似漏えい電流をアースに流し、漏電ブレーカーを遮断する。
- (3) 感震センサーの反応により擬似漏電を発生させる本体及びアース付コンセントへ差し込む差込みプラグ付電源コードにより構成されている。
- (4) 本体は、付属のネジ2本により壁面に取り付けることができる。
- (5) 本体内部は、マイクロコンピュータ(CPU)、感震センシング部、擬似漏電信号部、操作表示部及び電源部により構成されている。また、本体操作表示部には、LEDランプ、テストボタン及びリセットボタンが配置されている。
- (6) 差込みプラグ付電源コードはアース線タイプ及び3端子タイプがあり、アース付コンセントに取り付けることができる。

3 付帯事項

- (1) 漏電ブレーカーが設けられていること。
- (2) 漏電ブレーカーの仕様は、高速形、定格感度電流30mA以下とすること。
- (3) アース付コンセントに取り付け、アース接続すること。
- (4) 本体の取付方向は(↑上)の指定に合わせ、取付角度は前後左右±10度以内とすること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- ・一般財団法人日本消防設備安全センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館7階
TEL 03-3501-7910 FAX 03-3509-1194
- ・ケー・アイ技術株式会社
〒515-2401 三重県松阪市嬉野釜生田町367-1
TEL 0598-43-7500 FAX 0598-43-7505
<http://www.kinet.co.jp/pc/free01.html>